

大阪人材確保推進会議 合同分科会 意見交換テーマ

検討したい事項	Ⅰ. 就職希望者への効果的なPRについて	Ⅱ. 業界への若手人材確保に向けて注力されている活動について	Ⅲ. 高校に向けた取組みの進め方について
提案者	大阪府ものづくり振興協会 運営委員長 行貞 博之	一般社団法人 大阪電業協会 事務局長 辰井 裕二	一般社団法人大阪府トラック協会 専務理事 滝口 敬介
提案理由	<p>会員団体、傘下企業に対するセミナーや工場見学会等を大阪府や OSAKA しごとフィールドと連携して行っているが、より良いものにしたいと考えている。また、一般的な就職希望者への効果的なPRをして、会員団体、傘下企業の雇用促進へもつなげたいと考えています。有効的な方策があれば、教示してほしい。</p>	<p>大阪電業協会では、近年、入職促進事業に特に力を入れて取り組んでいます。学校側へのアプローチについては、定期的に接点を持つようにし、その際にご要望を伺い、ご要望（現場見学、出前授業、学内行事への参加等）の実現に向けて行動することで、関係強化を図ろうとしています。また、目に見える成果は現れていませんが、このような方向性で良いのか、別のアプローチがあるのか、お伺いしたいと思います。業界への若手人材確保に向けて、特に効果が高いとお考えの事業活動についてご教授いただきたい。</p>	<p>大阪府トラック協会では、新卒高校生の人材確保を目的に、高校生に運輸業界の理解していただくため、高校生対象に出前授業はじめインターンシップや教員との意見交換会などの取組みを進めていきたいと考えているところ。まず、高校との関係性づくりも必要と考え、昨年度、希望する高校に対して、個別にトラック運送業界の状況や取組について、ご説明にあがる旨、高等学校様のご協力のもと、各学校あてに通知させていただきましたが、実績はない状況でした。ついては、高校に向けた取組みを有効に進めていくため、既に取り組まれている団体さまはじめ、みなさまよりご意見、アドバイスをいただきたい。</p>
聞きたい事項	<p>1. セミナー、イベントなどの取組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> • 昨年の工場見学会は当初目標人数より少ないので、よりよいものとするために、求職者（注）向けの企画の作り方や見学会の進め方など工夫や改善するべき点があれば聞かせてほしい。 併せて、他に有効なコンテンツがあれば、聞かせていただきたい。 （注）求職者については、若年層、シニア層などターゲットを絞って取組んでいる場合、それぞれのターゲット層への取組みについて聞かせてほしい。 <p>【参考：ものづくり振興協会の取組み】</p> <p>◎ダイカスト工場見学・日時：H29年3月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> • 場所：寿ダイカスト（枚方市） • 参加者：8名 • 移動方法：枚方駅よりタクシー（3台） • 内容：会社概要、ダイカストについて説明（社長、工場長）⇒工場内見学（社長ガイド付き）⇒社長による質疑応答 <p>2. ホームページの活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> • 求職者（注）にPRするためのコンテンツとして既存の会員向けポータルサイトを活用することを検討しており、については各業界の取組みや、工夫、改善点などを聞かせてほしい。 <p>【参考：ものづくり振興協会の取組み】</p> <p>◎OSAKA-MONO.net（企業間の異業種交流）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1か月訪問回数（同一ユーザーによる2回目以上の訪問をカウントしない数）：4091 • 直帰率：79.8% • 掲載内容：検索サイト、会員（団体）情報、大阪府 <p>（注）求職者については、若年層、シニア層などターゲットを絞って取組んでいる場合、それぞれのターゲット層への取組みについて聞かせてほしい</p>	<p>1. 業界への若手人材確保に向けて、業界PR等の取組みで工夫されている手法（教員向け、学生向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 従来の広報活動の踏襲だけでは、来場学生の増加は見込めない。他の団体等で実施している広報や取組み等で、集客の効果が高いなどと思う取組み等があれば伺いたい。 <p>【参考：電業協会の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容 <ul style="list-style-type: none"> 業界研究セミナーの実施 ○上記に関する広報 <ul style="list-style-type: none"> 有料媒体（株DISCO等の就職情報会社） 学校訪問（理系学科を持つ大学、高専、専門学校 35校） <p>2. 大学の就職担当教授との関係強化に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャリアセンターの担当者ではなく、就職担当教授、もしくは電気系の授業やゼミを持つ教授との交流や、意見交換会等を実施し、関係を強化したい。どのようにアプローチすれば良いかアドバイス等があれば伺いたい。 <p>【参考：電業協会の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容 <ul style="list-style-type: none"> H29年度 1月開催の業界研究セミナーのPRを各大学に向けて実施 • 時期：H29年11月～12月頃 • 訪問手段：電気系学科の就職担当教授に対して、訪問にてPRを実施。 <p>3. 小中学生等への業界PRに向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> • 他の団体等で、小中学生向けにPRする取組みや、その取組み実施において工夫されている点等があれば伺いたい。 <p>※電業協会では現状、取組んでいる内容はない。</p>	<p>1. 高校に向けた取組み（高校生対象出前授業、インターンシップや教員との意見交換会等）の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高校に向けた取組みを実施していくには高校との関係性づくりなど、立ち上げ当初からさまざまな活動や配慮などが必要と考えている。既に取り組まれている団体さまや関係者さまに下記点について、ご意見、アドバイスをいただきたい。 <p>①取組みを開始するにあたり、関係機関にどのようなアプローチを行ったか。</p> <p>②アプローチを行ううえで注意する事項等あれば、ご教示いただきたい。</p> <p>③参加する高校生や教員が求めている情報やメニューはどのようなものか。</p> <p>④現在、取組みを進めている上で、課題があれば、ご教示いただきたい。</p> <p>⑤成功例、失敗例があればご教示いただきたい。</p> <p>【参考：トラック協会の検討している取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高校への出前講座 <ul style="list-style-type: none"> 卒業生で現在、トラック運送業界で活躍している社長等を講師として派遣 • トラック運送業界の企業でのインターンシップ・職場見学 • 高校の進路指導担当教員との意見交換会 など